

令和 6（2024）年度

運営に関する計画・自己評価



大阪市立木津中学校

1 学校運営の中期目標

現状と課題

○生徒は落ち着いた状況で学校生活を送ることができている。全国学力学習状況調査等の結果からも自尊心や自己有用感の高まりが確認でき、このことがベースとなり今の学校の状況を作り上げている。厳しい生活状況の中ではあるが、授業規律は確立されており規範意識も高い。このような状況は、普段のきめ細かな生徒指導や学校行事・学年行事等の運営が土台となっており、引き続きこの状況を維持しつつ、取り組みを継続していくことが必要である。

○課題としては、基礎学力の定着・基本的生活習慣の確立や家庭学習の定着などがあげられ、さらなる授業改善を行い主体的・対話的に深く学ぶ姿勢を育むとともに、しっかりと家庭と連携しつつ現状を改善していく取り組みが必要である。

○現在本校における生活指導の取り組みについては、生徒や保護者の理解と信頼を得ながらスムーズな指導体制が整っている。この現状を維持しつつ丁寧に対応し、いじめや問題行動が発生しないよう未然防止の取り組みを今後も教職員と地域関係諸機関で進めていく必要がある。

○支援が必要な家庭環境にある生徒が多く、継続的な支援と保護者も含めて相談しやすい地域関係諸機関との環境の整備やさらなる連携がいる。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

○令和7年度の中学生チャレンジテスト・アンケートの結果において「授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を82%以上にする。（令和5年度79%「校内調査」）

○令和7年度の生徒のアンケートの結果において、「学校に行くのは楽しいと思いますか」の項目において、肯定的に回答する生徒の割合を、82%以上になるように維持する。（令和5年度79%）

○令和7年度の生徒のアンケートの結果において、「あいさつをきちんとしている」の項目への肯定的な回答の割合を、令和5年度の水準（97%）を維持する。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○令和7年度の全国学力・学習状況調査における各教科の平均正答率が、全国平均と10ポイント以上の開きが発生しないようにする。（令和5年度11.1ポイント）

○令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の全国比1.01をめざす。

○生徒アンケートの結果において、「授業中はまじめに取り組んでいる」の項目への肯定的に回答する生徒の割合を、令和5年度の水準（90%）を維持する。

○近年、外国からの転入生が多く、日本語日常会話もできない生徒も存在する。これら外国籍生徒の進路が保証できるよう、放課後学習や抜き出し指導を行い基礎基本的な学習能力の定着と日本語能力の向上に努め、100%の進路保障をめざす。

【学びを支える教育環境の充実】

- 生徒が授業日において、学習者用端末を1日1回は使用する割合を100%をめざす。ただし、学校行事等ICT活用が適さない日を除く)
- 「学校園における働き方改革推進プラン」における教員の勤務時間の上限に関する基準を満たす教職員の割合を90%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する生徒の割合を92%以上にする。(令和5年度89%)
- ・年度末の校内調査における、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。
- ・年度末の校内調査における、前年度不登校生徒の改善の割合を増加させる。

学校園の年度目標

- ・生徒アンケートの結果において、「毎朝登校前に朝食を食べている」の項目への肯定的な回答の割合を、82%以上にする。(令和5年度79%)
- ・生徒アンケートの結果において、「あいさつをきちんとしている」・「正しい言葉づかいをするようにしている」の項目への肯定的な回答割合を令和5年度の水準(97%・90%)を維持する。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・年度末の校内調査における「学級の生徒との話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりするすることができていますか」に対して、最も効果的な「当てはまる」と回答する生徒の割合を82%以上にする。(令和5年度79%)
- ・中学生チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント向上させる。
- ・大阪市英語力調査におけるCEFR A1レベル相当以上の英語力を有する中学生3年生の割合(4技能)を、55%以上にする。
- ・年度末の校内調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を65%以上にする。(令和5年度61%)

学校園の年度目標

- ・令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の全国比1.01をめざす。
- ・生徒アンケートの結果において、「授業中はまじめに取り組んでいる」の項目への肯定的に回答する生徒の割合を85%以上になるように維持する。
- ・外国籍生徒の進路が保証できるよう、放課後学習や抜き出し指導を行い基礎基本的な学習能力の定着と日本語能力の向上に努め、100%の進路保障をめざす。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・授業日において、生徒の８割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の５０％以上にする。（ただし、事務局が定める学校行事等ＩＣＴ活用が適さない日数を除く）
- ・第２期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準２を満たす教職員の割合が９０％以上を継続する。

学校園の年度目標

- ・学校ホームページのアクセス数を、前年度比１．２倍以上にする。（令和５年度総アクセス数 25,580・１日平均70.0）

３ 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立木津中学校 令和6（2024）年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準

A：目標を上回って達成した

B：目標どおりに達成した

C：取り組んだが目標を達成できなかった

D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年 度 目 標（最重要目標1 安全・安心な教育の推進）	達成状況
・年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を90%以上にする。（令和5年度89%） ・年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。 ・年度末の校内調査において、前年度不登校生徒の改善の割合を増加させる。 学校園の年度目標 ・生徒アンケートの結果において、「あいさつをきちんとしている」「正しい言葉づかいをするようにしている」の項目への肯定的な回答割合を、令和5年度の水準（97%・90%）を維持する。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
取組内容①【基本的な方向1 いじめへの対応】 ・1週間を振り返って、教育相談、懇談、いじめのアンケート調査、相談申告機能を実施する 指標 ・毎週末に「1週間を振り返って」のアンケートを実施し、生徒が1週間どのように過ごしたのかを把握する。あいさつ、言葉使いについても項目を設定し、規範意識を高める。教育相談と懇談を全学年年2回以上実施する。 ・生徒から悩みの相談や、相談申告機能での申し出があれば、随時対応する。 ・いじめに関するアンケートを年3回以上実施し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努める。	
取組内容②【基本的な方向1 児童虐待等への対応】 ・教職員対象の研修会で生活指導の情報交換会を設け、不登校生徒、虐待の恐れがある生徒の把握、対応策を計画する。また、普段の生活指導の課題を見だし改善に努める。 ・関係諸機関と連携をはかる。（月に1回のスクリーニング会議、要対協の開催、警察OBの巡回訪問相談会） 指標 ・月2回以上の教職員の研修会、情報交換会を設け、気になる生徒の実態を把握する。教職員と、生徒との深い信頼関係を維持させるため普段の学校生活から正しいあいさつ、言葉づかい、コミュニケーションの工夫などを実践しているか研修会の中で確認する。 ・またSCや関係諸機関など、積極的かつ綿密な連携をはかり、生徒が専門的な指導を受けられる体制を整えること、早期での対応ができることに努める。	
取組内容③【基本的な方向1 防災・減災教育の推進】 ・「消防計画」「安全対策マニュアル」に基づき、災害時に備えた訓練を実施する。 指標 火災避難訓練（5月）・区役所との防災訓練（7月）・大阪880万人（地震・津波）訓練（9月）を実施する。	

取組内容④【基本的な方向１ 安全教育の推進】 ・情報モラル教育について、教科の学習や外部講師を招きＳＮＳなどの被害から生徒を守る。 指標　・年１回以上警察によるスマートフォンの取り扱い、SNS使用上の注意についての講演会を開く。必要であればその都度外部講師を招き、指導に役立てる。コロナ禍で開催できなければ、リーフレットの配布や、各教科の学習、集会の中でSNS上の事例を紹介し、予防策、解決策を中心に情報モラル教育の充実を図る。	
取組内容⑤【基本的な方向２ 道德教育の推進】 ・道德教育を推進することを通して、自己の生き方を考え、自他を大切にし、よりよい集団生活を送る基本となる道徳性を養う。 指標　・授業実施後の生徒の感想より、各内容項目についての理解が深まっているか、また実践したい意欲に結びついてい	
取組内容⑥【基本的な方向２ キャリア教育の充実】 ・キャリア教育の充実として、社会情勢に配慮した形で職業講話、職場体験学習等を行い、自らの進路について主体的に考える姿勢を育てられるよう、計画的に進路指導を行う。また、キャリアパスポートにより小学校から系統立てた進路指導ができるように配慮する。 指標　・進路学習実施後の生徒アンケートで、「有意義であった」「毎日の学習が大切だ」という肯定的な回答を７５％以上にする。	
取組内容⑦【基本的な方向２ 人権を尊重する教育の推進】 ・日々の教育活動のなかでの人権を尊重した生徒への関わり、また各学年の実態に応じて各人権課題について学習を深めることを通して、人権尊重の学校づくりを進める。 指標　・各学年とも「にんげん」集中実践を終えた後に生徒に対してアンケートを行い、授業に対する満足度や肯定的な評価を指標とする。	
取組内容⑧【基本的な方向２ 多文化共生教育の推進】 外国にルーツを持つ生徒が普段の授業で困らないよう、日本語指導や基礎・基本的な学習能力の向上に努める。 指標　・海外のルーツを持つ生徒に対して、週１回以上の放課後学習や授業中の抽出指導などを行い、本人が希望する高校に進学ができるよう進路指導を含め、保護者の理解が得られるよう努める。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
次年度への改善点	
①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

大阪市立木津中学校 令和6（2024）年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準

A：目標を上回って達成した

B：目標どおりに達成した

C：取り組んだが目標を達成できなかった

D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年 度 目 標（最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上）	達成状況
・中学生チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント向上させる。（令和5年度「国・数」3年0.85・0.81、2年0.98・0.95、1年0.82・0.71） ・大阪市英語力調査におけるCEFR A1レベル相当以上の英語力を有する中学生3年生の割合（4技能）を55%以上にする。（令和5年度38.8%） ・年度末の校内調査における「学級の生徒との話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も効果的な「思う」と回答する生徒の割合を82%以上にする。（令和5年度79%） ・年度末の校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を65%以上にする。（令和5年度61%） 学校園の年度目標 ・生徒や保護者アンケートの結果において、「授業中はまじめに取り組んでいる」の項目への肯定的に回答する生徒の割合を、令和5年度の水準（90%）を維持する。 ・外国籍生徒の進路が保証できるよう、放課後学習や抜き出し指導を行い基礎基本的な学習能力の定着と日本語能力の向上に努め、100%の進路保障をめざす。 ・生徒アンケートの結果において、「相手の気持ちを考えた発言をするようにしている」の項目への肯定的な回答を90%以上にする。（令和5年度86%） ・生徒や保護者アンケートの結果において、「友だちを大切にし、人への思いやりを持っている」の項目への肯定的な回答を令和5年度の水準（生徒92%・保護者98%）を維持する。 ・令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の全国比1.01をめざす。 ・年度末の校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を65%以上にする。（令和5年度61%） ・生徒アンケートの結果において、「毎朝登校前に朝食を食べている」の項目への肯定的な回答の割合を、82%以上にする。（令和5年度79%）	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
取組内容①【基本的な方向4 「主体的・対話的で深い学び」の推進】 少人数授業を基盤にTTや習熟度別少人数指導など個に応じた指導を充実させ、基礎学力の定着に努める。 指標 ・相互に授業を参観する機会を年に2回以上開き、共通理解や指導力の向上を図る。	
取組内容②【基本的な方向5 体力・運動能力向上のための取組の推進】 ・毎回の体育の授業時間において準備運動を確実に行わせ、本校生徒の体力の向上に向けた取り組みの充実に取り組む。 指標 ・全国体力・運動能力、運動習慣調査において、本校生徒の柔軟性が昨年の全国平均との差より男女ともに0.5ポイント詰められるよう準備運動の充実を努める。	

取組内容③【基本的な方向 5 健康教育の推進】		
・健康的な生活ができるよう、健康管理の啓発を行うとともに受診率の向上に努める。		
指標		
・保健だよりや保健委員会を中心とした情報発信をおこなう。 ・検診ごとに受診勧告を配付し、未受診の場合は、1学期・2学期に1度ずつ保護者に連絡する。 ・保健委員会を中心とした毎日のこまめな手洗いや消毒液の使用を呼び掛ける。 ・感染症が流行しやすい冬季には、より感染症を予防できるよう教室換気を行い、換気調査を実施する。 ・性教育各学年、年度に1度実施する。		
取組内容④【基本的な方向 5 健康教育の推進】		
・教員の指導のもと、生徒が主体的に美化活動を推進する。		
指標		
・毎日の清掃活動とで月一回の特別清掃区域の清掃を行う。 ・環境美化の意識を高めるために、整美委員会による清掃点検活動等を行う。		
取組内容⑤【基本的な方向 5 食育の推進】		
・生徒の実態を踏まえ、家庭・地域と連携しながら、教育課程に基づいた食育の実践・推進を行うことにより、心身ともに生徒の育成を図る。		
指標		
・給食委員が中心となり、食に関する興味・関心を高めるようにする。 ・残菜ゼロをめざし、給食指導の充実を図る。 ・食育通信を年10回発行し、保護者・生徒に対し「食」に関する情報提供を行う。		
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析		
①		
②		
③		
④		
⑤		
次年度への改善点		
①		
②		
③		
④		
⑤		

大阪市立木津中学校 令和6（2024）年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準

A：目標を上回って達成した

B：目標どおりに達成した

C：取り組んだが目標を達成できなかった

D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年 度 目 標（最重要目標3 学びを支える教育環境の充実）	達成状況
・授業日において、生徒の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。 （ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く） ・第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準2を満たす教職員の割合が90%以上を継続する。 学校園の年度目標 ・学校ホームページのアクセス数を、前年度比1.2倍以上にする。（令和5年度総アクセス数25,580・1日平均70.0）	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
取組内容①【基本的な方向6 ICTを活用した教育の推進】 ・一人一台端末の環境を生かし、個別最適化な学びと協働的な学びの実現に向けた取組の実施 指標 令和6年度末の校内調査の「日々の学校活動の中で学習者端末を活用している」の項目について、「ほぼ毎日」と答える生徒の割合を55%にする。（令和5年度47%）	
取組内容②【基本的な方向7 働き方改革の推進】 ・「学校園における働き方改革推進プラン」に基づく取組の効果検証 指標 ゆとりの日の設定を月2回以上設定する。学校閉庁日については、夏季休業期間中は3日以上、冬季休業期間は2日以上設定する。	
取組内容③【基本的な方向7 教員の資質向上】 指導の方法を工夫・改善し、学習意欲を高めるとともに基礎・基本の学力の定着をめざして、相互授業参観と研究授業を実施する。 指標 ・年2回以上の相互授業参観と研究授業を実施する。	
取組内容④【基本的な方向7 教育ブロックでの教育の推進】 学びサポーターを活用し、補充学習、放課後学習会、中3集中学習会、夏季休業中の補習などを実施する。 指標 ・補充学習を5教科中心に月2回実施する。 放課後学習会や夏季休業中の学習会への参加率を向上させるとともに中3集中学習会を充実させる。	

取組内容⑤【基本的な方向 8 学校図書館の活性化】 図書館機能・蔵書を充実し、読書習慣の定着を図る。ICT機器を活用し、調べ学習・話し合い活動等の学びを推進する。 指標 ・図書館を原則毎日開館し、利用者数を増やす。蔵書調査・廃棄・充実を適正に行い、より時期やニーズに適した本を提供する。来年度の全国学力・学習状況調査において、同項目で肯定的な回答の割合を今年度より増加させる。	
取組内容⑥【基本的な方向 9 地域学校協働活動の推進】 ・小中連携アクションプランに基づき、「なにわ子ども人権文化祭」や「部活動体験」などで小中一貫教育を充実させ、連絡会や情報交換により、連携を密にする。 指標 ・年2回以上学校行事で児童生徒の交流を図る。「連絡会」を実施し、教職員との交流を図る。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
次年度への改善点	
①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	

大阪市立木津中学校 令和6（2024）年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標の達成に向けた取り組み内容、取り組みの進捗を測る指標	達成状況
取組内容【各教科】 【国語】 生きる力をつけるために、読み取る力をつけ、理解したことや考えたことを表現できるようにする。語彙を増やし、読み書きができるような取り組みをする。 指標 漢字の練習やテストを单元ごとに1回は行う。その際に、小学校で学習した漢字も復習させ、自ら発表する力を育てる。	
【社会】 ただ暗記するのではなく、1つの課題に対して「なぜ」「どのようにしてこうなったのか」を社会的背景から思考できるような授業を実施する。また、丁寧な指導を心がけ、ICTを活用した授業展開を行い、社会がより身近なものであることを理解させる。3学年を通して知識の定着を図る。 指標 ・アウトプットの時間を毎時間の始めに繰り返し行う。 ・单元終了後の復習、授業内での復習を徹底する。 ・授業ではペア活動と一斉授業を繰り返し実施し、生徒の意見を引き出す授業を実施する。	
【数学】 数学の基本となる基礎的な計算力を定着させ、数学に興味・関心をもち、自ら進んで学習する態度を養う。 指標 各学年とも週1回の補充時間と朝学習の充実、各定期テスト前に2時間以上は、基礎・基本の演習を繰り返し行う。	
【理科】 生徒が観察・実験をすることで、生徒の興味関心をひきつける工夫をする。定期考査前には試験範囲の復習・演習をおこなう。そういった取り組みにより基礎学力の向上につなげる。 指標 実験については、1月に1回以上は取り組む(3年生3学期は除く)。復習・演習は、定期考査の前に3時間以上取り組む。	
【音楽】 主体的に学びに向かう姿勢を醸成するために、毎回の授業のめあてを提示し、振り返りをさせ、学習の理解の向上につなげる。 指標 生徒に興味関心を持たせる授業を行うため、2種類以上の楽器を演奏する機会を全学年行う。授業での復習や、グループワークで教え合いや意見交換をする授業を学期に3回以上実施する。	

年度目標の達成に向けた取り組み内容、取り組みの進捗を測る指標	達成状況
【美術】 毎回の授業の目標をよりわかりやすく設定し、生徒たちが目標に向かって取り組む意欲を高め、それぞれの表現力や技能の向上をより感じられるようにする。 指標 毎回の授業後にその日の達成を振り返らせることにより、自分の成果を実感させる。作品が完成したら自分の作品について発表したり他の生徒と作品について語り合ったりすることで、創作する自信につながるようにし、意欲が高まるようにする。	
【保体】 体育活動の基本となる体力の向上をめざし、各種目において技術を向上させる土台作りをする。また、生涯スポーツにつながる授業を展開する。 指標 ・授業の最初にトレーニング（腹筋・背筋・腕立て）をおこない、3年次には全員が決められた回数（男子30回・女子20回）をこなせるようにする。 ・各種目の特性に応じてグループでの活動を取り入れ、生徒がお互いにアドバイスし合える環境をつくる。 ・体育委員が中心となり運営する体育行事を2回以上取り入れる。	
【技家】 生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し想像する資質・能力を育成する。 指標 生きる力を身につけるために、各学年実習に力を入れ、その結果を2回以上展示や発表させる。班単位での活動やアクティブラーニングを増やし、意見交換させることで改善につなげていく。	
【英語】 4技能統合型の授業実践を通して発信力を高める。また、学習形態や課題を工夫し、表現活動を支える基本的な表現や語彙の定着を図る。 指標 ・授業において、生徒が英語を使って互いに意見を交流する機会を毎時間設ける。 ・各学年、学期に1回以上生徒が自分で調べたり、考えたりしたことをまとめ、発表する機会を設ける。 ・单元ごとに、暗唱テストや語彙・表現の小テストを実施する。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
国語	
社会	
数学	
理科	
音楽	
美術	
保体	
技家	
英語	

次年度への改善点	
国語	
社会	
数学	
理科	
音楽	
美術	
保体	
技家	
英語	

教科・道徳・特別活動・及び総合的な学習の時間の 週時間配当並びに日課時間表

大阪市立木津中学校

週時間配当

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道徳	特活	総合	学補充 習充	計
1年	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1	1.4	1	30
2年	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2	1	30
3年	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2	1	30

日課時間表

	平常授業	45分授業
予 鈴	8:25	8:25
短学活 / 集会	8:30	8:30
1 限	8:45～9:35	8:45～9:30
2 限	9:45～10:35	9:40～10:25
3 限	10:45～11:35	10:35～11:20
4 限	11:45～12:35	11:30～12:15
昼 食	12:35～13:05	12:15～12:45
昼休み	13:05～13:25	12:45～13:05
予 鈴	13:25	13:05
5 限	13:30～14:20	13:10～13:55
6 限	14:30～15:20	14:05～14:50
短学活	15:20～15:30	14:50～15:00
清 掃	15:30～15:45	15:00～15:15
一般下校	16:00	15:30

学年・学級所属表

	1	2	支援	学 年 所 属	学年外
1年	山岸		浦島	◎竹岡① ○小室① 丸谷① 小野 松島	武田、山田、土屋、若林
2年	◎西田	○佐藤	藤井	高城① 文岩① 安藤② 渡部②	
3年	竹中	○高村	山本①	◎植田① 中田② 芦谷② 野津①②	

◎印 学年主任 ○印 副主任 数 副担任

教科担当

	1 年	2 年	3 年
国 語	小野（植田）	◎安藤（小野）	植田（安藤）
社 会	高村	高村	◎高村
数 学	芦谷（渡部）	◎渡部（芦谷）	芦谷（渡部）
理 科	◎小室	佐藤	小室／佐藤
音 楽	文岩	◎文岩	文岩
美 術	◎丸谷	丸谷	丸谷
保健体育	野津 竹岡	野津 竹岡	◎野津 竹岡
技術家庭	高城 中田	◎高城 中田	高城 中田
英 語	山岸（西田）	◎西田（竹中/山岸）	竹中（山岸）

◎印 教科主任

教 務 部		
教務主任…野津 副主任…渡部 進路主事…小室 同和教育主担…渡部 外国人教育担当…竹中		
総 務	野津	行事予定立案、儀式的行事、教育課程、日課表、教育指導の計画、 調査統計(野津) 行事予定白板(野津)、チャイム設定(小室・植田)
学 籍	全員	就学・転出入の取り扱い(各学年)、在学・卒業証明書、出席簿(各学年) 指導要録、成績一覧表、通知書の保管、修了者台帳、卒業者台帳(野津) 学習指導要領(野津)
時間割	全員	時間割の編成(全員)、授業時数の累計(野津) テストの時間割(野津) 時間割調整と補欠割当・連絡(各学年)
進 路 指 導	小室 山田 竹中 渡部	進路指導・相談、進路関係の会議、高校・職場見学、 進学・就職説明会、職場訪問、諸検査、進路希望調査、 関係資料・書類・諸帳簿の保管
学 習 指 導	全員	教科年間指導計画表、学習指導案、教科主任会、課題(野津) 学習成績評価、通知票(渡部・植田・小室) 補助教材の選択(佐藤・野津・小室) 教科書の選定給与、転出入生徒の教科書・指導書の配布(佐藤・竹中・植田) テスト問題・処理、学力補充の資料整理(各学年)
現 職 教 育	野津 渡部	現職教育の企画・運営・記録、研究授業の計画・実施、研究会、講習会、 教育課程委員会(教科打合せ会)、研究資料等の整備・保管
同 和 教 育	渡部 小室 竹中	関係諸機関との連絡・交渉、研究会等への参加・企画、公文書等の処理・保管、同和 教育に関する調査・研究、指導資料の収集・整理、校内研究会の起案、研究会等への 参加記録、資料の整理・保管、研究誌・雑誌・新聞などの紹介および図書整理、各種 文書の作成・配布(渡部)、進路保障関係(小室)、外国人教育関係(竹中)
道 徳 教 育	佐藤 丸谷	道徳に関する調査・研究、指導資料の収集・整理、 年間指導計画表の作成
視聴覚	小室 植田	芸術鑑賞の計画・実施(文化祭委員)、視聴覚機器等の管理・運営(小室) 学校掲示板の管理(植田)
図 書 館	植田 佐藤 小室	図書購入、台帳の整理・保管、図書の整理、図書貸出し、図書室の管理
安 全	全員	避難訓練企画運営(丸谷・中田)、 校内安全指導、危険場所の点検(全員) 暖房時の室温及び換気等の指導(中田) 警備および防災計画(丸谷・中田)

生活指導部		
生徒指導主事…高城、生指部長…浦島、保健主事…竹岡		
生徒指導	全員	集会指導（高城） 外部関係諸機関との連携（高城） 落し物管理（高城）、貸出品の管理（浦島・高城・高村） 生徒手帳・ボタン（高城）、長期休業のしおり（浦島・その他）
交通安全	全員	交通安全指導※日々の登校指導、または緊急時による集団下校
教育相談	高城 西田 高村 浦島 山岸	生徒に関する相談活動(高城・山岸・西田・高村) 調査と資料の整備保管(高城) 家庭訪問の計画(浦島) 生徒援護に関する教育相談・スクールカウンセラーとの連絡(高城) 不登校調査等の資料の整備（高城）
生徒会活動	全員	生徒会運営指導(全員) 生徒会役員の選出・指導(浦島・竹岡・芦谷) 選挙管理委員会の指導(浦島・竹岡・芦谷) 生徒専門委員会の企画・指導(浦島・竹岡・芦谷) 学級委員の選出・認証事務(浦島・竹岡・芦谷) 生活委員会の指導(高村) リサイクル活動等(浦島・竹岡・芦谷)、LTM(浦島・竹岡・芦谷・高城) 生徒議会議案書(浦島・竹岡・芦谷・高城) 生徒会新聞(浦島・竹岡・芦谷)、部活動の企画・調整(藤井・高村)
保健	全員	定期健康診断企画、スポーツ振興センター、保健室経営計画、 健康診断票（松島） 学校保健委員会（管理職・保健主事・生徒指導部長・松島） 学校保健計画（保健主事、松島、全員） 保健委員会の指導（1年 松島 2年 渡部 3年 山本） 性教育（代表：保健主事、各学年、全員） 性に関する指導の年間計画（保健主事、各学年、全員） ティーンズヘルスセミナー：（2年）（西田・文岩） 感染症システムの日々の入力 （1年：松島、2年：安藤・文岩、3年：中田・芦谷）
給食	全員	給食の管理・衛生管理（若林） 給食指導の推進（学年・若林） 食育授業の企画・実施（学年・若林） 食物アレルギー面談・対応（管理職・学年・松島・若林） 給食委員会の指導（若林）
美化	全員	年度初め 職員室机移動指揮（教頭） 清掃美化企画運営（大清掃・夏季(冬季)休業中のトイレ清掃割り当て・ふれあい清掃・卒業式前日準備・入学式前日準備）（西田・山本・芦谷） 清掃用具の管理（倉庫の清掃含む）（全員） ワックスがけの準備・片付け（1年：竹岡 2年：藤井 3年：芦谷） 整美委員会の指導（1年：丸谷 2年：藤井 3年：竹中） 新年度の職員の座席・ロッカー、更衣室ロッカー割り当て（西田） 各クラス清掃分担表と校内割り当て図（浦島・西田） 職員室の水回りの清掃関係（窓口1年：山岸 2年：西田 3年：山本） 美化関係物品補充（西田・全員）、美化関係予算編成、執行（西田）

庶 務 部		
庶務部長…小淵		
庶 務	小淵	文書の収受・処理発送・保管、法令類、各種設計図、学校平面図、学割証の発行、出勤簿処理、教育費調査、事務連絡
施 設 営 繕	佐々木 小淵	校舎校地施設・設備の管理営繕、備品検査、教材教具等各種備品の管理営繕、緑化(佐々木)
会 計	小淵	校費支出・契約、学校徴収金支出、学校徴収金出納、学校徴収金収入、旅費、就学援助費
給与 福利厚生	小淵	給与に関する事務、共済互助組合に関する事務、学生協に関する事務、人事記録カード

企画委員会	校長・教頭・教務主任・庶務部長・生活指導部長・同和主担・進路主事 ・生徒主事・保健主事・学年主任
同和教育委員会	校長・教頭・教務主任・進路主事・外国人教育担当・庶務代表 特別支援学級担当・学年主任・同和主担・生徒主事
特別支援教育推進委員会	校長・教頭・教務主任・同和主担・進路主事・生徒主事・学年主任 特別支援学級担任
教科主任会	国語・社会・数学・理科・英語・音楽・美術・保体・技家 各主任
予算委員会	校長・教頭・教務主任・生徒主事・生活指導部長・庶務代表・同和主担 事務代表
性教育委員会	校長・教頭・教務主任・養護教諭・生徒主事・生活指導部長 保健主事・同和主担
道德委員会	校長・教頭・道德教育推進教諭・同和主担・教務主任・学年主任
体育大会委員会	校長・教頭・教務主任・各学年代表(1年竹岡、2年藤井、3年高村) 保健体育科・同和主担
文化祭委員会	校長・教頭・教務主任・各学年代表・生徒会担当・同和主担 (各学年代表 1年竹岡・丸谷、2年西田・高城・佐藤、3年竹中・中田)
進路委員会	校長・教頭・教務主任・進路主事・同和主担・生徒主事・学年主任 外担・3年所属職員
教育課程推進委員会	校長・教頭・教務主任・進路主事・同和主担・生徒主事・学年主任 9教科代表各1名
施設設備委員会	校長・教頭・教務主任・生徒主事・生活指導部長・事務予算担当
ICT教育推進委員会	校長・教頭・教務主任・技術科主任・ICT教育担当 各学年代表(1年山岸、2年佐藤、3年竹中、芦谷)
食育委員会	校長・教頭・栄養教諭・教務主任・生徒主事・生活指導部長・養護教諭 各学年代表(1年竹岡、2年安藤、3年中田)
いじめ対策委員会	校長・教頭・教務主任・同和主担・生徒主事・生活指導部長・学年主任

令和6年度 学校行事年間計画(予定)

	1年	2年	3年
4月	入学式 始業式 部活動見学 部活動体験入部 家庭訪問	始業式 家庭訪問	始業式 全国学力学習状況調査 家庭訪問 修学旅行
5月	一泊移住 中間テスト 体育大会 避難訓練	校外学習 中間テスト 体育大会 避難訓練	中間テスト 体育大会 避難訓練
6月	「にんげん」実践 期末テスト	「にんげん」実践 期末テスト	「にんげん」実践 実力テスト① 期末テスト
7月	個人懇談 防災訓練 終業式	個人懇談 防災訓練 終業式	個人懇談 防災訓練 終業式
8月	反戦・平和・人権登校日 始業式 教育相談 水泳大会	反戦・平和・人権登校日 始業式 教育相談 水泳大会	反戦・平和・人権登校日 始業式 教育相談 水泳大会
9月	課題テスト	課題テスト	チャレンジテスト 実力テスト②
10月	中間テスト 文化祭	中間テスト 文化祭	中間テスト 文化祭 実力テスト③
11月	「にんげん」実践 期末テスト	「にんげん」実践 期末テスト	「にんげん」実践 進路懇談 期末テスト
12月	個人懇談 終業式	個人懇談 終業式	実力テスト④ 進路懇談 終業式
1月	始業式 チャレンジテスト 職場体験	始業式 チャレンジテスト 職場体験	始業式 実力テスト⑤ 学年末テスト
2月	「にんげん」実践 学年末テスト	「にんげん」実践 学年末テスト	「にんげん」実践 進路懇談
3月	卒業式 修了式	卒業式 修了式	卒業式